第　　号（　　）検査証	
設　置　地	
事業の名称	
種類及び型式	
つり上げ荷重	t

有効期間	検査者印	有効期間	検査者印
10年1月20日から 12年1月19日まで		18年1月20日から 20年1月19日まで	
12年1月20日から 14年1月19日まで		20年1月20日から 22年1月19日まで	
14年1月20日から 16年1月19日まで		22年1月20日から 24年1月19日まで	
16年1月20日から 18年1月19日まで		24年1月20日から 26年1月19日まで	

年　　月　　日

労働基準監督署長

日　付	記　事　欄	検査者印
10年 1月19日	性能検査実施(社)日本クレーン協会千葉検査事務所 異常を認めない	
12年 1月19日	性能検査実施(社)日本クレーン協会千葉検査事務所 異常を認めない	
14年 1月18日	性能検査実施(社)日本クレーン協会千葉検査事務所 異常を認めない	
16年 1月19日	性能検査実施(社)日本クレーン協会千葉検査事務所 異常を認めない	
18年 1月17日	性能検査実施(社)日本クレーン協会千葉検査事務所 異常を認めない	
19年 11月27日	性能検査実施(社)日本クレーン協会千葉検査事務所 異常を認めない	
21年 12月10日	性能検査実施(社)日本クレーン協会千葉検査事務所 異常を認めない	
22年 2月1日	検査証書替交付	
23年 12月15日	書替申請書受理，書替済	
24年 1月18日	性能検査実施(社)日本クレーン協会埼玉検査事務所 異常を認めない	
年 月　日		
年 月　日		
年 月　日		
年 月　日		
年 月　日		

記入欄満了につき、続紙を使用

日付	記事欄	検査者印
H26年 1月9日	性能検査実施(一社)日本クレーン協会埼玉検査事務所 異常を認めない 合格	
28年 1月12日	性能検査実施(一社)日本クレーン協会埼玉検査事務所 異常を認めない 合格	
29年 12月13日	性能検査実施(一社)日本クレーン協会埼玉検査事務所 異常を認めない 合格	
令和 1年 12月18日	性能検査実施(一社)日本クレーン協会埼玉検査事務所 異常を認めない 合格	
3年 12月16日	性能検査実施(一社)日本クレーン協会埼玉検査事務所 異常を認めない 合格	
5年 12月13日	性能検査実施(一社)日本クレーン協会埼玉検査事務所 異常を認めない 合格	
7年 12月17日	性能検査実施(一社)日本クレーン協会埼玉検査事務所 異常を認めない 合格	
8年 10月5日	クレーン等安全規則第59条第3項の規定により検査証を~~再交付する~~。書替える。 (品川署)	
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		

第 51305 号 ( ) 検査証 (続紙)

有効期間	検査者印	有効期間	検査者印
26年 1月20日から 28年 1月19日まで		年 月 日から 年 月 日まで	
28年 1月20日から 30年 1月19日まで		年 月 日から 年 月 日まで	
30年 1月20日から 32年 1月19日まで		年 月 日から 年 月 日まで	
令和2年 1月20日から 令和4年 1月19日まで		年 月 日から 年 月 日まで	
4年 1月20日から 6年 1月19日まで		年 月 日から 年 月 日まで	
6年 1月20日から 8年 1月19日まで		年 月 日から 年 月 日まで	
8年 1月20日から 10年 1月19日まで		年 月 日から 年 月 日まで	

移動式クレーン明細書

様式第16号

製造認可　昭和49年5月20日　第10号

事業の種類	建設業	種類及び型式	クローラクレーン KH150−2 （ジブの伸縮しない型式）	つり上荷重	40. t
				つり上荷重（補助ジブによる時）	5. t

設置地	電話（　）	定格	作業半径	別紙図番 9913604・9913606 参照
			定格荷重	別紙図番 9914541・9913619 参照
設置者		定格速度	つり上 m/min（ロープ速度）	高速70　低速35
			起伏 m/min（ロープ速度）	45
			旋回度/min	別紙図番 9913956 参照
			走行 m/min	0
			つり下 m/min（ロープ速度）	高速70　低速35

構造	ジブの最大長さ	28 m	ワイヤロープ	構造	直径	ドラム及びシーブ	用途	直径
	補助ジブの最大長さ	—— m		巻上用（主巻）	添付図面参照 9913972		ドラム 主巻巻上用	400
	ジブの使用範囲 傾斜角の範囲	30 度〜80 度		巻上用（補巻）			ドラム 補巻上用	400 **
	ジブの使用範囲 補助ジブの傾斜角	ジブに対し 10 度〜30 度		起伏用			ドラム 起伏用	280
	ジブの使用範囲 旋回限度	360 度		起伏控え用			シーブ 主巻巻上用	400
	ジブの使用範囲 最大作業半径	25.2 m		補助ジブ支持用			シーブ 補巻上用	400 **
	ジブの使用範囲 最大作業半径（補助ジブ付の場合）	—— m					シーブ 起伏用	300
	アウトリガ	有 （無）						
	台車	——						
	走行装置	（カタピラ） ホイール						
	継ぎジブの各々の長さと数	3mもの 2本 / 6mもの 2本 / m もの 本 / m もの 本						

動機	種類	ディゼルエンジン	安全装置の種類及び性能	過負荷防止装置 9913225 参照 ブーム過巻警報装置 9913225 参照 荷重過巻警報装置 9913225 参照 ブームアオリ止メ 9913974 参照
	定格出力	112 kW —— kW —— kW	ブレーキの種類性能及用途	主巻・補巻ブレーキ 9913111 参照 旋回ブレーキ 9913223 参照 ブーム起伏ブレーキ 9913224 参照
	用途	クレーン用 走行用		

つり具及びその重量	フック 0.50 t　バケット（0.50 t）　リフマグ（—— t）　その他（0.13 t）	※検査済印	製造検査済 茨 51305 昭和56年1月30日 茨城労働基準局
製造者及び年月日	日立建機株式會社 土浦工場 昭和56年1月30日製造		
備考			

※検査員官職氏名印

労働技官　矢野倉勝三

（備考）(1) ※印を附してある欄は記入しないこと。
(2)「つり具及びその重量」の欄は該当する事項は○印を附し重量をその下の（　）内に記入すること、その他に○印を附したときは、その右の（　）内につり具の名称を記入すること。
(3)「備考」の欄には特殊な材料を使用することリフチェンを使用することその他参考となる事項を記入する。

日本法令様式クレーン16.